

パスワードについて

パスワードは、兵庫県立大学情報処理教育システムを利用する上で大変大切な身分証明のようなものです。このパスワードが無いと、一切のサービスを受けることができません。また、もしパスワードが他人に知られた場合、次のような被害が予想されます。

- メールやファイルサーバ内のファイルを第三者に見られる可能性がある。
- 第三者にパスワードを変更され自分自身が使用不可能になる。
- 本来の利用者になりました第三者が、悪意でシステム破壊活動や他組織への迷惑行為等をおこなう可能性がある。

したがって、パスワードは他人に知られてはいけません。また、簡単に想像できるようなものもいけません。

パスワードについては、定期的にパスワードチェックをかけます。パスワードに利用する文字列で辞書に掲載されている文字列や簡易なパスワードなどは絶対に利用しないでください。また、パスワードチェックで3回の警告を受け改善がみられない場合には、年度中の学内システムの利用を停止させていただくこともあります。

パスワードの変更・管理は、利用者本人の責任の上で確実に行ってください。仮にパスワードの変更・管理を怠ったために他人に知られ、なりすました上で悪意によるシステム破壊活動や他組織への迷惑行為等を行った場合、本来の利用者のパスワード管理責任が問われることになります。初めて本システムをお使いになる方に対して、大学から配布した「個人接続情報シート」に記載している初期パスワードを設定しておりますが、大学が規定するパスワードルールにのっとり、利用者本人しかわからない(他人からは推測されにくい)パスワードに必ず変更をしてください。

パスワードを作るにあたっての注意事項

1. 原理

パスワードは自分だけは覚えられるが他人には推測できないものにする。

2. 作成規則

- 8文字
- 以下に示す使用可能な文字（半角の英小文字、英大文字、数字、記号）4種類をそれぞれ少なくとも1文字使用すること。
- 禁止文字

空白文字、2バイト文字、半角カナ、半角記号のうち @ # ¥ \ , () " ' - < > / *

● 使用できる文字

英小文字	⇒ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
英大文字	⇒ ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
数字	⇒ 0123456789
記号	⇒ ! \$ % & = ~ ^ [] { } + ; : . _ ? `

3. 避けるべきパスワード

パスワードは全ての言語の単語、人名、地名、曲名などの名詞をそのまま含む物は不可。電話番号、年月日も不可。

4. 作り方の見本

例えばある文章の単語の頭を組み合わせ、記号・数字を挿入・置換する。

例) (これはこのまま使ってはいけません。)

2BoRX2_B	⇒ To be or not to be.
H3Da_sk!	⇒ Hanako san dai suki.
H3&kHen1	⇒ Hanako san to kyou Himeji eki ni itta.

5. 悪いパスワードの例

!er12bj	⇒ 英字部分が小文字のみの利用である。
7k8U#	⇒ パスワード文字数が足りない。
RyU64Kt	⇒ 記号が入っていない。
Book1#\$\$	⇒ 辞書より検索できる文字列を含んでいる。
B”#Y4r33	⇒ 禁止記号を用いている。

6. 期間

同じパスワードは長くは使わない。(1年を越えて使うのは危険です。)